

令和7年度 なは市民活動支援事業 助成金交付決定団体一覧(13団体)

コース	番号	団体名 (五十音)	事業名	事業を一言で表現すると	交付決定額
スタート (2団体)	1	奥武山保護ねこ譲渡会	奥武山保護ねこ譲渡会	「地域理解を得ながら人と猫とのより良い形での共生を目指す」	¥200,000
	2	COおきなわプロジェクト	コミュニティ・オーガナイズングを活用した学生と地域・非営利活動団体による課題解決協働プログラム（モデルづくり）	学生と地域・非営利活動団体がCOを活用することで、自発的な協働による那覇市の課題解決を実現する	¥200,000
ステップ (11団体)	3	ミネコヤ	地域のつながり創出事業	自分らしく生き生きと地域に関わる人がたくさんいる「ウェルビーイングな地域」をつくるために、地域内外の人材を地域に繋げ新たな活動を創出することを取組みます。	¥500,000
	4	一般社団法人TeamSUBAKO	子どもたちのできたあー！があふれるスバコ～小さな一歩を応援する居場所～	体験活動を通じて、子ども一人ひとりの選択肢と可能性を広げる	¥500,000
	5	KARIE	ここまおきなわ	・地域一体でのイベントを定期開催することで頼り処としての定着化、情報発信と交流の場としての子育てを安心して出来る環境を実現する	¥449,000
	6	ななほしてんとうむし会	沖縄通りの防災パンフレット（マップ）更新作成	防災・観光マップをバージョンアップし、沖縄通りの防災力アップ	¥203,000
	7	NPO法人あごらびあ	精神障害当事者とともに築く福祉教育プロジェクト	精神障害当事者と共に学ぶことで、共生社会の担い手を育てる福祉教育プロジェクト	¥398,000
	8	カラフルコーラスOKINAWA	「琉球王国時代首里で歌われた折りの歌と服飾文化を学ぶワークショップ」	障がいの有無を問わず全ての那覇市の子も達が安心して参加できる環境で「琉球王国時代首里で歌われた折りの歌を用いた手歌づくり」をし、「琉球王国時代首里で折りに使われた胴衣づくり」をする実体験（ワークショップ）をすることで、次世代への琉球文化芸術の継承と沖縄らしい共生社会の実現に向けて、那覇市共催の舞台にて那覇の子も達からのメッセージを大きく	¥500,000
	9	牧志3丁目自治会	なはまちぐわーアーケード街防災マップ	「命を守る行動」防災士を招いて複数回の勉強会や実地訓練で参加者の意識を高める為の防災マップづくり	¥465,000
	10	みんなのアイマイミー	新都心で「孤育でゼロ」を目指すママと専門家がつながる安心サポートプロジェクト	新都心で「孤育でゼロ」を目指す。子連れで学べる・大人同士でホッと安心できる居場所づくり	¥500,000
	11	おもろまち自治会	「おもろまち」をもっと「おもろい！まちに」プロジェクト	「おもろバス」を活用して、高校生とともに、「おもろい！まち」にするプロジェクト	¥448,000
	12	株式会社FROGS	親子で未来を切り拓く！非認知能力を育む学びと対話のワークショップ	子どもと保護者がそれぞれの立場で学び合うワークショップを行うことで、非認知能力の育成と家庭内の対話、地域ぐるみで子どもを育てる土壌の形成を実現します。	¥500,000
	13	NPO法人ヒーリング・沖縄	ドキュメンタリー映画『ブリズン・サークル』上映会とトークバック	上映会を行うことで、寛容と癒しを促す「対話」の必要性を訴えることができる	¥137,000
計					¥5,000,000